

東北のなかま

発行 生協労連東北地連

10年6月4日 09年度8号

電話022-236-9651

FAX 022-283-0035

共立社仲間づくり総がかり作戦 ～ひとり一人と和やかに話し15人が仲間に～

6月2日(水)～3日(木)に共立社鶴岡地域で仲間づくり総がかり作戦を実施しました。共立社労組4人、東北地連3役3人、全労連根本副議長をはじめ東北6県の県労連の方々14人で総勢21人が行動に参加しました。今回は全労連東北ブロックが、共立社を重点単組として位置つけて応援に入ってくださいました。3グループに別れ、こぴあ、あおやぎ、千石の3つのセンター(店舗)を訪問し、各職場のパートさんたちと和やかに懇談しました。まず開店前の朝礼で出勤者全員に向かって訪問のあいさつと労組加入のお願いをしました。その後、12時から14時ぐらいの昼食休憩の時間帯に、休憩室に来るパートさん達を待って懇談しました。ひとり一人にケーキとドリンクを差し上げながら、話しかけました。パートさんたちからは仕事や職場のこと、不満や要望などを聞きました。そしてまだ労組に入っていないパートさんにひとり一人労組加入をお願いしました。その結果、初日に4人、2日目に7人が加入、前週に職場周り声かけをしてすでに4人加入があり、今回の行動で合計15人の方々が入会。



山田さんがチラシを持って説明



即加入で記念写真にピース！

<良かったこと>

- ① ケーキを差し上げたところ大変好評で喜んでもらい、笑顔で話しかけて懇談できました。
- ② 事前に「職場の悩みごと相談会」のチラシ(パートさんが作成した手書き、イラスト入りの味わいあるチラシ)を配布して声かけしておきました。
- ③ 元労組執行委員の副センター長兼グロスリーチーフに協力してもらいました。自部門でまだ加入していない作業中のパートさんを紹介してもらい、いっしょに説明しお願いし2人の方々が入会してくれました。

- ④ すでに労組員の水産パートさんに、まだ入っていないパートさんを紹介してもらいました。前日の懇談を受けて、作業場で話題にしてくれて、「あの入ってくれそうだよ」と教えてくれました。その男性パートさん(左の写真の方)が休憩室に来たので、半信半疑で話しかけたら「入りますよ」と即加入につながりました。
- ⑤ 共立社の専従の山田書記長と渡会さんは、この間何度も職場訪問し声かけしてきました。今まで入ってくれなかった方も今回丁寧に話し、相手の思い要望を受けとめて、粘ってお願いして加入してもらいました。

<パートさんたちの要望>

- ① ずっと時給690円のまま。せめて700円に上げてほしい。
- ② 定年再雇用になると時給800円以上あったのが、690円に下がるのは何とかしてほしい。
- ③ 家計が苦しいので労組費を下げてください。ダブルワークして本当にギリギリで生活しているので、労組費を出すのも苦しい。
- ④ 共済のおすすめ活動が大変。
- ⑤ 人手不足で大変。不払い残業もある。
- ⑥ 昨年の夏に節電でエアコンを切られて、惣菜作業場は暑くて具合悪くなった。